

森と自然の育ちと学び

フォーラム2026 in ひろしま

開催日時 1日目 令和8年11月19日(木)13:00～17:00(受付時間12:30～)

広島県庁本館6階講堂(広島市中区基町10-52)

2日目 令和8年11月20日(金) 9:30～12:00

1コース:こばと幼稚園 2コース:宮島こども園 3コース:かえで幼稚園

参加費 無料 定員 1日目:150人程度 2日目:各コース30人程度

対象者 自治体ネットワーク加盟の職員、保育・幼児教育関係者、自然保育に関心のある方等

《1日目》 広島県庁本館6階講堂(広島市中区基町10-52)

森と自然の育ちと学びを推進する県外の事例発表 13:10～14:00

① 千葉県「県内の自然環境保育について」健康福祉部子育て支援課 主事 保科 成則 氏

② 滋賀県東近江市「里山保育について」環境部森と水政策課 副主幹 辻 都 氏

自然保育講座 14:10～15:50

〈講座①〉 14:10～14:55

「自然保育とこどもの発達」

小林 成親 氏

NPO法人森のようちえん

全国ネットワーク連盟 理事長



〈講座②〉 14:55～15:40

「自然保育とリスクマネジメント」

岡本 麻友子 氏

森のようちえん

ウィズ・ナチュラ 代表



パネル展示「多様な自然保育の実践から学びあいましょう！」 16:00～17:00

テーマ

「幼児期の原体験、原風景と里山の暮らし」

広島県東広島市

認定こども園さざなみの森 園長 高田 憲治 氏

テーマ

「でこぼこ、だけど、それが完璧」と言える社会へ
～「べき・ねば」を超え、スタッフと親が共有する
『共同の心構え』が拓く保育の質～」

広島県広島市安佐南区

森のようちえん まめとっこ 代表 石井 千穂 氏

テーマ

「ビビビ！微生物電気

～コンポストの「あったかい」から始まる不思議な
循環保育～」

広島県三次市

東光保育所・愛光保育所・十日市保育所

小学館アカデミー西日本施設支援課 課長 河村 裕子 氏

テーマ

「自然保育推進アドバイザーと創る

公立保育所の自然保育

～大人も子どもも とことんあそび 豊かに育つ～」

広島県東広島市 公立全23園

東広島市保育課

乳幼児教育・保育担当課長 村瀬 文女 氏

専門員 坂田 晶子

テーマ

「『0歳からの自然保育』

～自然の中で生きる力は育つ～」

広島県広島市中区

育ちの森保育園 保育士 野崎 千夏 氏

テーマ

「安芸太田町自然保育の取組もりみんな山のこども園
～こもれびの森ひみつきち～」

広島県山県郡安芸太田町 公立全4園

安芸太田町教育委員会教育課 主査 園田 哲也 氏

加計認定こども園あさひ 園長 二見 裕美 氏

認定こども園とごうち 園長 矢立 秀子 氏

修道保育所 所長 齊藤 寛子 氏

筒賀保育所 所長 沖野 志保 氏

16:45～17:00 全体総括 ひろしま自然保育推進協議会会長 広島文教大学 名誉教授 杉山 浩之 氏

《2日目》

各園の自然保育の参観(園周辺やフィールド環境) 9:30~12:00

1コース

こばと幼稚園 安芸郡府中町茂陰1-2-10

【園の特徴】

本園は街中にある幼稚園ですが、キリスト教保育と平和教育を二本の柱に、「心を育む教育」を大切にしています。

子どもを中心とした保育を目指し、保育者同士で何度も話し合いを重ねながら保育環境の見直しを進めてきました。その一環として総合遊具を撤去し、園庭を自然豊かな園庭づくりを進めています。

昨年6月末には、「ひろしま自然保育資質向上研修会」の会場として、当園の園庭が活用されました。出原大先生を講師にお迎えをし、研修参加者約80名の皆様の協力のもと、築山造成と植栽を行い、子どもたちが自然の中で主体的に遊び、学べる環境が整いました。

現在では、築山や草花、木々に囲まれた園庭で、子どもたちは花を摘んだり、虫を探したり、季節の移ろいを五感で感じながら遊んでいます。自然の中で小さな命と出会い、不思議に気づき、発見する喜びを味わっています。また、園外へ出かけて川や山、公園などで自然に触れる体験も積極的に取り入れ、豊かな自然との出会いを通して探究心や挑戦する気持ちを育てています。

私たちは、子ども一人ひとりの「やってみたい」という思いを大切に受け止め、子どもたちが自ら感じ、考え、挑戦する経験を積み重ねられるよう保育を行っています。自然の中で子どもも保育者も共に学び、共に育ちあえることが、本園の大きな魅力です。



2コース

宮島こども園 廿日市市宮島町779-5

【園の特徴】

世界遺産・宮島の麓に位置する当園は、海・山・川、そして歴史的な町並みを日々の活動フィールドとする“まちと自然にひらかれたこども園”です。子どもたちは広い園庭や隣接する森へ自由に出かけ、季節の変化を全身で感じながら遊び込みます。

子どもの「やってみたい」を尊重し、環境にひらかれた保育を大切にしている当園では、川での探究、山での発見、海辺での挑戦、まちでの出会いが日常に息づいています。多様な環境と出会いの積み重ねが、子どもの主体性と生きる力を豊かに育てています。



3コース

かえで幼稚園 廿日市市対敵山2-9-13

【園の特徴】

宮島の対岸の山を造成した住宅街の一角にある幼稚園です。

自然環境としては、高台に位置しているため風を感じやすいこと、また園庭に木登りのできる木や実のなる木があること、さらに裏には造成されていない森があり、遊び場として活用していることなどが挙げられます。

また、広い園庭を活かして田畑を子どもたちとともに作っています。こうした環境に囲まれながら、遊ぶ時間をしっかり取って子どもたちが自ら遊びを作り出し、自らを発見していくことを大切にしています。



【主催】 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク(事務局 広島県健康福祉局安心保育推進課)

【後援】 日本自然保育学会 ひろしま自然保育推進協議会 広島県私立幼稚園連盟 広島県保育連盟連合会 広島市私立保育協会

〈お申込み〉

自然保育 自治体 ネットワーク

検索

〈申込期限〉 令和8年10月23日(金)



お問合せ 森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク事務局
(広島県健康福祉局安心保育推進課 担当: 山竹、宮地)
TEL: (082) 513-3174 Mail: fuhoiku@pref.hiroshima.lg.jp

